

台湾人の嗜好品

皆川 榮治

<台湾人へのお土産>

台湾に来られる日本人旅行者の方々から聞かれる質問に「台湾人にはどんなおみやげが喜ばれますか？」と言うものがあります。普通日本人同士でプレゼントする場合、友人にお菓子やお酒をプレゼントすることがありますが、台湾では注意が必要です。

一つ目はお菓子についてです。甘いものが好きな台湾人ですが好む甘さ加減は控えめです。例えば台湾にも小豆を使ったお汁粉があり、食事の後は決まった様に出て来ます。が大変甘さ控えめで日本人の甘党には甘さが足りません。

二つ目はお酒のプレゼントです。日本では良く贈答にお酒類を差し上げますが、台湾では家庭でお酒を飲むことが少ないので、お酒の贈答はありません。ですから、台湾人にお酒のプレゼントを差し上げても送られた方は、頂戴したお酒を長い間自宅に保管することになります。

先日、日本人も入れて台湾人と会食したのですが台湾人のひとりが「我が家にあるお酒を持ってきます」と言って日本のお酒を持参してくれました。日本人は皆喜んで頂戴しましたが、それを注いで皆黙ってしまいました。日本酒が黄色くなっているのです。ビンを見たら、5年たっていました。大切に保管していたそうです。期限をかなり越えているので飲まない方が良い、と率直に伝えました。

<台湾人の日本食嗜好>

台湾人の日本食の嗜好品の第1は、「甘いもの」。お酒よりも甘いものが好きです。

最近台湾人の日本への旅行者数は過去最高を更新していますが、彼らの日本での買い物のNO.1はチョコレートです。特に女性には人気です。この20年くらい前から流行り出したバレンタインデーの習慣から女性の間で人気が拡がりました。男性もつられて若い人たちの間でチョコレート人気も拡がっています。最近では特に日本に行ってチョコレートを買うことが流行っているそうです。

台湾人が日本で好む食品の第2は、がらっと変わりますが「調味料」です。日本の醤油などが好まれています。台湾で日本料理を食べると、現地製と日本製もしくは日本の製法で作られたお醤油の違いが感じられるのです。最近台湾製でも良い醤油が出来たと聞いていいのですが、従来のものは安い(小瓶15元程度)のですが、食べられたものではありません。

実はかなり前に台湾のキッコーマンの工場を見学したことがありますが日本と同じ醤油が台湾でも作られています。醸造中の寝かせる時間が長いのです。日本製を知らない台湾人は台湾の醤油を食べていますが、日本の醤油を味わったら誰でも日本製に移るでしょう。

最近、日本ブランドの醤油(台湾製でのライセンス生産・小瓶65元程度)がだんだん増えているのは日本への旅行者が増えたことと関係がありそうです。マヨネーズやドレッシングも日本製が増えています。

食品ではありませんが、多くの台湾人旅行者が日本に行って薬を買います。私も度々我が家の親しい隣人達から3ヶ月に一度くらいの割で日本の薬の買い物を依頼されます。多いのはビタミン剤と風邪薬、胃腸薬です。これらを見ていると彼らが日本の薬や食品を多く購入するのも日本への信頼が高い証拠だなと感じる次第です。